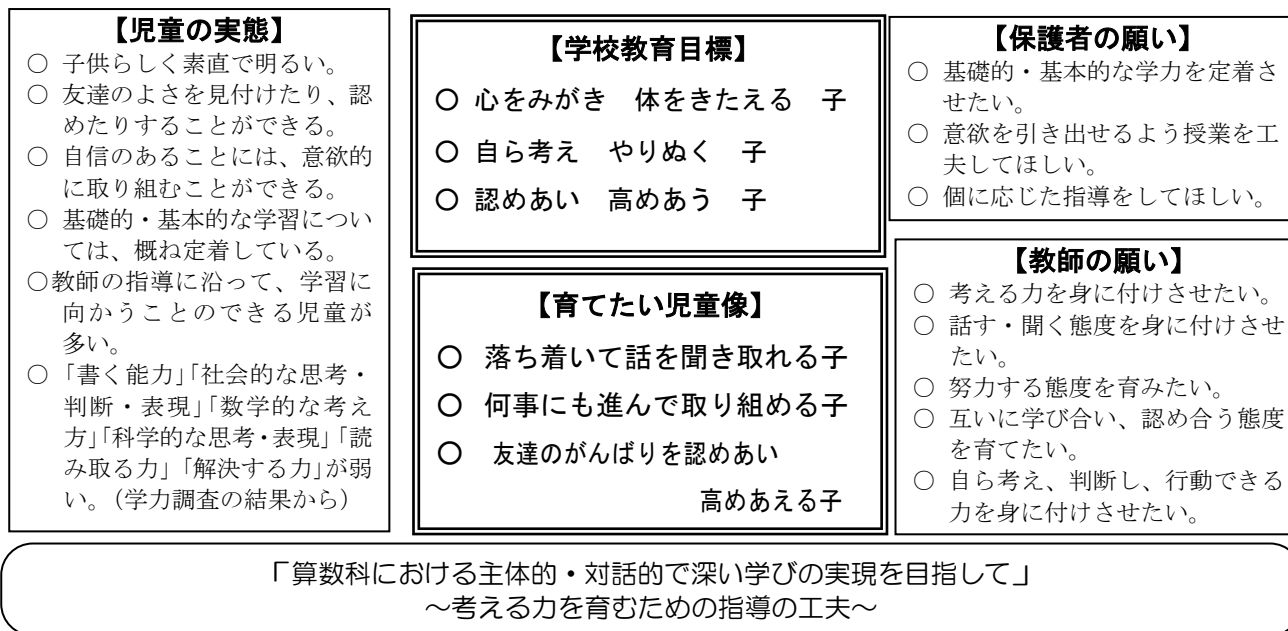


## 研究構想図



### 目指す児童像

	主体的・対話的で深い学びの姿
低学年 分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを表現しようとする子</li> <li>・自分の考えを分かろうとする子</li> <li>・自分の考えと友達の考えを比べようとする子</li> </ul>
中学年 分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを図や式に表現しようとする子</li> <li>・友達の考えのよさに気付こうとする子</li> <li>・考え方の相違点だけでなく、共通点に目を向けようとする子</li> </ul>
高学年 分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを式や言葉で表現しようとする子</li> <li>・話し合いを通して、考え方のよさに気付こうとする子</li> <li>・関連付けて考えることができ、考え方をまとめようとする子</li> </ul>
特別支援 学級 分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材・教具をたよりに自分で考えようとする子</li> </ul>
専科 分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを図や式に表現しようとする子</li> <li>・友達の考えのよさに気付こうとする子</li> <li>・考え方の相違点だけでなく、共通点に目を向けようとする子</li> </ul> <p>(今年度の専科分科会は、3年生を対象に算数科の授業を実施した。)</p>

### 研究の方法

- ・低学年、中学年、高学年、特別支援学級、専科の5つの分科会で研究を推進する。
- ・研究教科は算数科で、領域は限定しない。
- ・ノート指導や板書について、同じ教え方ができるよう、校内で統一していく。
- ・今年度は、特に発問や問題提示場面、全体交流（練り上げ）場面の研究を深めていく。